

港湾整備事業

オホーツク圏は安全で良質な農水産物の供給基地であり、管内港湾は、農水産物の物流など背後地域の生活・産業を支える拠点として、また、沖合、沿岸漁業の基地として重要な役割を担っています。このため、本地域の食料供給力の強化を図るため、その物流拠点としての港湾整備に取り組み、海上輸送の安全性と安定性の向上を図ります。

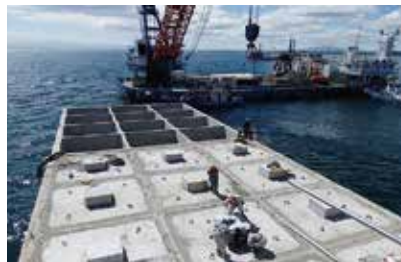
また、既存ストックの有効活用を図り、豊かで質の高いウォーターフロント空間づくりを進め、世界水準の観光地の形成に貢献します。

◆ 網走港

新港地区において、港内の静穏度を向上させ、船舶の安全な利用を確保するため、南防波堤の整備を行います。

川筋地区において、安全、安心な荷役環境を確保するため、老朽化が著しい水深3.0m物揚場の改良を行います。

本整備により、プレジャーボート等の小型船舶が安全に利用され、本施設を含む「みなとオアシス網走」エリアでの交流機能等が高まり、地域活性化にも寄与します。



網走港新港地区 南防波堤



紋別港港町地区 水深4.0m西物揚場改良

◆ 紋別港

港町地区において、安全、安心な荷役環境を確保するため、老朽化が著しい水深4.0m西物揚場の改良を行い、荷役活動の効率化を図ります。

平成29年度 港湾整備事業の概要

事業区分	港湾名	地区名	事業の概要
港湾改修事業	重要港湾 網走港	新港地区 川筋地区	南防波堤 水深3.0m物揚場改良
	重要港湾 紋別港	港町地区	水深4.0m西物揚場改良